

平成20年10月10日

各 位

中央三井トラスト・ホールディングス株式会社

海通証券株式会社との業務提携に関する基本合意について

中央三井トラスト・ホールディングス株式会社と海通証券株式会社（本社：中華人民共和国上海市）は、中央三井トラスト・グループと海通証券グループによる広範囲に亘る業務提携の実施に向けた協議を行うことで、昨日、基本合意いたしました。

1. 背景

中央三井トラスト・グループは、昨年、グループ内企業の再編成を実施し、中核子会社として2つの特色ある信託銀行と、2つの特色ある資産運用会社を擁するグループとして、信託銀行業務、資産運用関連業務の強化を図る態勢の整備を行っております。

また、昨年10月には、中央三井信託銀行株式会社において邦銀として初めて証券関連業務に係る駐在員事務所を北京市に開設したほか、現在は、お客様の資産運用ニーズの多様化に応えるべく中央三井アセットマネジメント株式会社にてQFII（中華人民共和国における適格外国機関投資家制度）の認可取得に向けた手続きを進めるなど、資本市場の改革・発展がめざましい中華人民共和国において、日本で培った経験・ノウハウを活かした事業展開の検討を進めております。

一方、海通証券株式会社は、中華人民共和国において最も早く設立された業界大手の証券会社であり、上海証券取引所に上場しております。国内に強固な営業基盤を有し、傘下に外資との合弁による基金管理会社や香港に金融持株会社等を擁する金融グループとして発展を遂げ、更なる業務・商品の多様化を進めております。

2. 基本合意の概要

こうした中、中央三井トラスト・グループが日本で培ってきた信託・資産運用関連業務等における経験・ノウハウと海通証券グループが中華人民共和国で培ってきた証券・資産運用関連業務等における経験・ノウハウを融合し、双方のお客様に付加価値の高いサービスを提供していくという基本的な理念の合意が得られ、今般、資産運用関連や信託、証券を始めとする幅広い業務において、継続的な業務提携の実施に向けた協議を行うことで基本合意したものです。

今後、中央三井トラスト・グループと海通証券グループは、本基本合意の趣旨を踏まえ、両国夫々のお客様に対して、日本の大手信託銀行グループと中華人民共和国の大手証券会社グループという異なる地域・業態の組み合わせを生かしたより付加価値の高いサービスをご提供すべく、個別業務の具体的な提携協議を進めてまいります。

以上

<ご参考>

海通証券株式会社の概要

本 社：中華人民共和国上海市広東路 689 号海通証券ビル

代表者：王 開国

設 立：1988 年 9 月

従業員：3,786 名（2007 年 12 月末）

直近の業績(2007 年 12 月期)：営業収入 10,472 百万元、当期利益 5,353 百万元
総資産 94,573 百万元、純資産 36,491 百万元

グループの概要：海通証券株式会社

海通(香港)フィナンシャル・ホールディングス株式会社

海富産業 PE 基金管理会社

海通先物有限会社

海富通基金管理会社

富国基金管理有限会社